

夢先生プロフィール



すぎうち しゅうさく
杉内 周作

愛知県出身。小学生時代から水泳を始めるが、26歳まで障害があることが分からなかった。2000年に網膜色素変性症を患っていることが判明。シドニーパラリンピックの中継を見て、アテネパラリンピックを目標に身体障がい者水泳の競技生活を始めた。平泳ぎが得意種目ではあるが、バタフライや自由形で当時のアジア記録をマーク。

アテネパラリンピック水泳競技の男子400m自由形リレー（視覚障害49P）にて銅メダルを獲得。同大会では、400mメドレーリレー（4位）、100m平泳ぎ（4位）、100mバタフライ（8位）と3つの種目で入賞した。北京パラリンピックは、出場がかなわず、現役を引退。

引退後は地元の障がい者水泳チームのコーチを行う傍ら、後輩の指導育成を行っている。